

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

平成19年8月7日

上場会社名 グラウンド・ファイナンシャル・アドバイザー株式会社 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 8783 URL <http://www.groundfa.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐藤 明彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 松浦 一博 TEL (03) 5532 - 1031

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の業績（平成19年4月1日～平成19年6月30日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	115	87.3	63	-	64	-	38	-
19年3月期第1四半期	61	-	△5	-	△5	-	△3	-
(参考) 19年3月期	490		238		239		139	

	1株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	2,376	31	2,369	94
19年3月期第1四半期	△211	97	-	-
(参考) 19年3月期	8,889	91	8,692	45

(注) 四半期業績の開示は平成18年3月期第3四半期より実施しているため、平成19年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第1四半期	1,249	1,195	1,195	1,195	95.5	74,693	68	
19年3月期第1四半期	1,071	1,033	1,033	1,033	96.5	65,843	48	
(参考) 19年3月期	1,231	1,181	1,181	1,181	95.8	73,736	54	

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年3月期第1四半期	0	△175	△17	783				
19年3月期第1四半期	△86	-	△38	1,013				
(参考) 19年3月期	△100	△18	△43	975				

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
	円	銭
20年3月期第1四半期	—	—
19年3月期第1四半期	—	—

3. 平成20年3月期の業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	200	△16.0	80	△30.5	80	△30.8	47	△29.5	2,937	50
通期	510	3.9	240	0.5	240	0.1	142	1.6	8,875	00

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（平成19年4月1日～平成19年6月30日）におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景とした活発な設備投資や雇用環境の改善等から個人消費は緩やかに回復を続け、国内景気は総じて堅調に推移しました。

当社の主たる事業領域である不動産流動化・証券化市場においては、全国的に地価が反転上昇の傾向を示し、首都圏におけるオフィス賃料は上昇基調が続くなど不動産市況の活況が続く中、国内外から資金が流入し、不動産プライベートファンドに代表される投資家による物件の取得などが活発に行われ、市場は拡大を続けました。

このような事業環境のもと、当社はオフィス商業施設の開発案件、不動産投資ファンドによる新規取得案件等のアレンジに取り組みました。

この結果、当第1四半期における業績は、営業収益115,935千円、経常利益64,115千円、四半期純利益38,021千円となりました。

なお、営業収益における業務別収益の内訳を示すと次のとおりであります。

(千円未満切捨)

営業収益の内訳	20年3月期第1四半期	19年3月期第1四半期
ストラクチャリング業務収益（千円）	113,000	53,089
アドバイザー業務収益（千円）	1,444	8,801
その他営業収益（千円）	1,490	—
合計（千円）	115,935	61,890

2. 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期における総資産は1,249,491千円となり、前事業年度末に比較して18,140千円増加しました。これは主に現金及び預金が192,234千円減少した一方、営業未収金が35,279千円増加及び投資有価証券が170,000千円増加したこと等によるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ4,185千円増加し、54,392千円となりました。これは主に、未払法人税等が10,126千円減少した一方、未払金が11,345千円増加したこと等によるものであります。

株主資本は、前事業年度末に比べ14,021千円増加し、1,193,805千円となりました。これは利益剰余金が14,021千円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、投資有価証券の取得による支出が170,000千円となったこと及び法人税等の支払による支出が34,380千円となったこと等により、前事業年度末に比べ192,234千円減少し、783,346千円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は129千円となりました。これは主に税引前四半期純利益が64,115千円となった一方、営業債権の増加に伴う減少が35,279千円となったこと及び法人税等の支払による支出が34,380千円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は175,000千円となりました。これは主に投資有価証券の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は17,364千円となりました。これは配当金の支払によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成19年5月18日発表の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成19年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,013,388	783,346	△230,042	△22.7	975,581
2. 営業未収金	10,207	36,863	26,655	261.1	1,583
3. その他	13,086	6,696	△6,390	△48.8	5,920
流動資産合計	1,036,683	826,906	△209,776	△20.2	983,085
II 固定資産					
1. 有形固定資産	1,979	7,344	5,365	271.1	7,741
2. 無形固定資産	396	322	△74	△18.7	341
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	5,000	373,295	368,295	7,365.9	203,295
(2) その他	28,122	43,513	15,390	54.7	38,777
貸倒引当金	△500	△1,890	△1,390	278.0	△1,890
投資その他の資産合計	32,622	414,918	382,295	1,171.9	240,182
固定資産合計	34,998	422,585	387,586	1,107.4	248,265
資産合計	1,071,681	1,249,491	177,809	16.6	1,231,350

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成19年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 営業未払金	1,680	157	△1,522	△90.6	—
2. 未払金	19,410	16,741	△2,668	△13.7	5,395
3. 未払法人税等	468	25,575	25,106	5,355.1	35,702
4. 賞与引当金	3,332	—	△3,332	—	—
5. その他	13,047	11,918	△1,129	△8.7	9,109
流動負債合計	37,939	54,392	16,453	43.4	50,206
負債合計	37,939	54,392	16,453	43.4	50,206
(資本の部)					
I 資本金	311,500	—	—	—	—
II 資本剰余金					
1. 資本準備金	346,300	—	—	—	—
資本剰余金合計	346,300	—	—	—	—
III 利益剰余金					
1. 第1四半期(当期)未処分利益	375,942	—	—	—	—
利益剰余金合計	375,942	—	—	—	—
資本合計	1,033,742	—	—	—	—
負債・資本合計	1,071,681	—	—	—	—
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	—	313,000	—	—	313,000
2. 資本剰余金	—	347,800	—	—	347,800
3. 利益剰余金	—	533,005	—	—	518,984
株主資本合計	—	1,193,805	—	—	1,179,784
II 新株予約権	—	1,293	—	—	1,359
純資産合計	—	1,195,098	—	—	1,181,143
負債・純資産合計	—	1,249,491	—	—	1,231,350

(2) (要約) 四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増減		(参考) 平成19年3月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額 (千円)	増減率 (%)	金額(千円)
I 営業収益	61,890	115,935	54,044	87.3	490,727
II 営業費用					
1. 匿名組合出資損失	—	—	—	—	11,418
2. 販売費及び一般管理費	67,692	52,462	△15,230	△22.5	240,455
営業費用合計	67,692	52,462	△15,230	△22.5	251,874
営業利益	△5,802	63,472	69,275	—	238,853
III 営業外収益	251	642	390	155.5	972
IV 営業外費用	—	—	—	—	—
経常利益	△5,550	64,115	69,665	—	239,825
V 特別利益	—	—	—	—	—
VI 特別損失	—	—	—	—	2,763
税引前四半期(当期)純利益	△5,550	64,115	69,665	—	237,062
法人税、住民税及び事業税	72	24,932	24,859	34,289.0	93,552
法人税等調整額	△2,295	1,161	3,457	—	3,795
四半期(当期)純利益	△3,328	38,021	41,349	—	139,714

(3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年6月30日）

	株主資本					株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
平成19年3月31日 残高（千円）	313,000	347,800	347,800	518,984	518,984	1,179,784
四半期中の変動額						
ストックオプション行使による新株の発行 （千円）						—
剰余金の配当（千円）				△24,000	△24,000	△24,000
四半期純利益（千円）				38,021	38,021	38,021
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額（純額） （千円）						—
四半期中の変動額合計 （千円）				14,021	14,021	14,021
平成19年6月30日 残高（千円）	313,000	347,800	347,800	533,005	533,005	1,193,805

	新株予約権	純資産合計
平成19年3月31日 残高（千円）	1,359	1,181,143
四半期中の変動額		
ストックオプション行使による新株の発行 （千円）		—
剰余金の配当（千円）		△24,000
四半期純利益（千円）		38,021
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額（純額） （千円）	△66	△66
四半期中の変動額合計 （千円）	△66	13,954
平成19年6月30日 残高（千円）	1,293	1,195,098

（参考）前事業年度の株主資本等変動計算書（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）

	株主資本					株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
平成18年3月31日 残高（千円）	311,500	346,300	346,300	426,370	426,370	1,084,170
事業年度中の変動額						
ストックオプション行使による新株の発行 （千円）	1,500	1,500	1,500			3,000
剰余金の配当（千円） （注）				△47,100	△47,100	△47,100
当期純利益（千円）				139,714	139,714	139,714
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 （純額）（千円）						—
事業年度中の変動額合計 （千円）	1,500	1,500	1,500	92,614	92,614	95,614
平成19年3月31日 残高（千円）	313,000	347,800	347,800	518,984	518,984	1,179,784

	新株予約権	純資産合計
平成18年3月31日 残高（千円）	—	1,084,170
事業年度中の変動額		
ストックオプション行使による新株の発行 （千円）		3,000
剰余金の配当（千円） （注）		△47,100
当期純利益（千円）		139,714
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 （純額）（千円）	1,359	1,359
事業年度中の変動額合計 （千円）	1,359	96,973
平成19年3月31日 残高（千円）	1,359	1,181,143

（注）平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 平成19年3月期
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	△5,550	64,115	237,062
減価償却費	153	415	1,546
ストックオプション費用	—	△66	1,359
固定資産除却損	—	—	557
債権譲渡益	—	—	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少額)	—	—	1,390
賞与引当金の増減額 (△は減少額)	3,332	—	—
受取利息及び受取配当金	△251	△642	△971
新株発行費	—	—	—
営業債権の増減額 (△は増加額)	△6,799	△35,279	1,824
営業債務の増減額 (△は減少額)	638	157	△1,041
未払金の増減額 (△は減少額)	1,690	4,709	△3,922
未払消費税等の増減額 (△は減少額)	△1,714	1,075	99
匿名組合出資金の増減額 (△は増加額)	—	—	△198,295
その他	△1,824	△617	△5,402
小計	△10,326	33,868	34,204
利息及び配当金の受取額	251	642	971
法人税等の支払額	△76,595	△34,380	△135,844
営業活動によるキャッシュ・フロー	△86,670	129	△100,668
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△500	—	△8,156
投資有価証券の取得	—	△170,000	—
拠出金の回収による収入	—	—	—
貸付金の回収による収入	—	—	—
保証金の差入による支出	—	△5,000	△10,750
その他	—	—	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△500	△175,000	△18,907

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 平成19年3月期
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	△38,252	△17,364	△46,654
株式の発行による収入	—	—	3,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△38,252	△17,364	△43,654
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少額)	△125,422	△192,234	△163,230
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,138,811	975,581	1,138,811
VII 現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高	1,013,388	783,346	975,581